

リモートワークは男女の世帯内の分業にどのような影響を与えたのか
——2019年と緊急事態宣言発令下(2020年4月・5月)との比較——

○柳田愛美(東京都立大学・院), 柳下実(東京都立大学・院), 不破麻紀子(東京都立大学)

【目的】2020年4月に発令された緊急事態宣言により, 家で過ごす時間が増え, リモートワークも増えた。日本では家事の負担が女性に偏っており, 男性の家事遂行を阻む理由の一つとして男性は帰宅が遅く, 家事ニーズが高い時間帯に家にいないことが指摘されている(不破 2019)。一方で, パンデミック中の子を持つ男女を対象としたアメリカの調査からは, 女性の方が家事を増やしたと答える割合が高いが, リモートワークをした男性はしていなかった男性に比べ, 家事を増やしたと答える割合が高いことが示されている(Dunatchik et al. 2021)。本研究では, 緊急事態宣言下の4~5月において, リモートワークによって家にいるようになったことが, 男女の世帯内の活動, とくに家事労働に影響を与えたのかどうかを検討する。対象とする第1回目の緊急事態宣言の期間は, 2020年4月7日から2020年5月25日である。

【方法】本研究で使用するデータは, 東京大学社会科学研究所が実施している働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)2020(オンライン特別調査)および, 比較対象としてJLPS wave 13(2019年)である。JLPS オンライン特別調査は2020年の8月から11月にかけて実施され, 緊急事態宣言下の4月~5月の家事労働についての質問が含まれている。対象の年齢は21歳から53歳であった。従属変数は, 食事の用意, 洗濯, 家の掃除, 日用品・食料品の買い物とそれらを合算した家事頻度である。これらに加え, 補完的にリモートワークの場所(自分一人の個室, 自分専用のコーナー, 居間のテーブルまたはダイニングテーブル, 寝室・ベッドルーム, それ以外の自宅の部屋, その他)についても分析する。分析では, 新型コロナウイルスの影響を受けていないJLPS wave 13(2019年1月から3月に調査)とJLPS オンライン特別調査による4月~5月時点の, 2時点間の家事の頻度が異なるのか, さらに4月から5月時点の家事頻度が, リモートワークの頻度によってどのような影響を受けるのかを平均値などから比較する。さらに, リモートワークの場合に, 男女がどのように世帯内の空間使用を行っていたのかをリモートワークの場所についての分析から示す。

【結果】家事頻度については, 2019年と比較して2020年4月・5月は家事頻度が有意に高い。性別で分けてもこの関連はみられた。家事の種類別にみると, 食事の用意, 洗濯, 家の掃除は男女ともに頻度が高くなったが, 日用品・食料品の買い物の頻度は, 男性が増えた一方, 女性は減っていた。次に, リモートワークと家事頻度の関連を示す。女性は2020年4月・5月のリモートワークの日数と家事頻度に関連はみられなかった。男性はリモートワークをしていない人と比べ, 週に5日以上リモートワークをした人の家事頻度が有意に高い。それ以外のリモートワークの日数では有意な差はみられなかった。リモートワークの場所と性別のクロス表では男女で有意な違いがみられ, 男性は自分一人の個室や自分専用のコーナーの割合が高く, 女性は居間のテーブルまたはダイニングテーブルの割合が高かった。

【文献】

Dunatchik, A., Gerson, K., Glass, J., Jacobs, J. A., & Stritzel, H., 2021, "Gender, Parenting, and The Rise of Remote Work During the Pandemic: Implications for Domestic Inequality in the United States," *Gender & Society*, 35(2), 194-205.

不破麻紀子, 2019, 「既婚男性の働き方と就業環境——家事分担を規定するか」佐藤博樹・石田浩編『出会いと結婚』勁草書房, 103-24.

【謝辞】本研究は, 日本学術振興会(JSPS)科学研究費補助金・特別推進研究(25000001, 18H05204), 基盤研究(S)(18103003, 22223005), JSPS 科研費JP19K02044の助成を受けたものである。東京大学社会科学研究所(東大社研)パネル調査の実施にあたっては, 社会科学研究所研究資金, 株式会社アウトソーシングからの奨学寄付金を受けた。パネル調査データの使用にあたっては東大社研パネル運営委員会の許可を受けた。

(キーワード: 家事労働, ジェンダー, リモートワーク)